

# 新井宿 山王コース

53分 2.7km

大森駅西口	9分 500m	山王公園	8分 400m	山王花清水公園 弁天池	14分 700m	根ヶ原神社	8分 400m	善慶寺・熊野神社	6分 300m	山王会館	6分 300m	薬師堂	2分 100m	アキナイ山王亭
-------	------------	------	------------	----------------	-------------	-------	------------	----------	------------	------	------------	-----	------------	---------

山王コースは、起伏に富んだまちあるきコースです。

**b**



さんのうはなし みず こうえん  
**山王花清水公園**

斜面地に四季の花を植え、洋風東屋と湧水が流れる石段を配した芝生広場があり、和洋折衷の庭園といったイメージである。澄んだ湧水場があり、隣接している弁天池児童遊園の池に流れ込んでいる。

**a**



くらみやさか  
**闇坂**

八景坂下から北西に上がる坂道。明治時代、坂のそばに八景園（遊園地）があり、反対側に加納子爵邸があった。坂に八景園の樹木がうっそうと覆いかかり昼間でも暗かったため、この名がついたといわれている。

**c**



うめ き どお  
**梅の木通り**

環状七号線と平行して走る梅の木通りは、もともと水路（池尻川）があった所を埋め立て、そこに赤・白・ピンクの梅を約50本街路樹として植えた通りである。室生犀星、藤浦洸、榊山潤の文士村解説板が設置されている。

**d**



ぎ みん ろく にん しゅう はか  
**義民六人衆の墓**

荏原郡新井宿の百姓が領主の苛政に耐えかねて越訴（おっそ）を企てたが計画は漏れ、酒井権左衛門外5名が捕らえられ、延宝5年（1677年）に処刑された。この供養墓は、後に間宮藤八郎が両親の墓を建て、その裏に6名の名を刻んで供養した。

**e**



やくしどう  
**薬師堂**

この地の領主木原氏は、村内の古寺を再興し、初代吉次の号「桃雲（とうん）」をとって桃雲寺と名づけた。桃雲寺は明治13年（1880年）廃寺となり薬師堂だけが残った。平成30年（2018年）薬師堂会館が落成し、その中に安置されている。

薬師堂にある額の書は川端龍子の筆による

